

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
【発行日】令和 3 年 7 月 29 日 (2021.7.29)

【公表番号】特表 2020-529599 (P2020-529599A)  
【公表日】令和 2 年 10 月 8 日 (2020.10.8)  
【年通号数】公開・登録公報 2020-041  
【出願番号】特願 2020-505220 (P2020-505220)  
【国際特許分類】

G 0 1 F 1/66 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 F 1/66 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 18 日 (2021.6.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

流量計であって、

測定チャネル ( 1 8 ) の断面プロファイルが、ハイドロフォーミングによって形成され

、

前記測定チャネル ( 1 8 ) が、結合部材 ( 2 、 4 ) に収容されたセンサ ( 6 、 8 ) のための凹部 ( 1 0 a 、 1 0 b ) を有している、流量計。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の流量計において、

前記測定チャネル ( 1 8 ) が、前記凹部 ( 1 0 a 、 1 0 b ) の領域に、非円形断面を有している、流量計。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の流量計において、

前記断面は、測定信号の入力結合 / 出力結合方向で、幅 ( b ) よりも大きい高さ ( h ) を有している、流量計。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の流量計において、

使用位置において、前記断面が水平方向に配置されることにより、より小さな前記幅 ( b ) が重力の方向に配置される、流量計。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のうちいずれか一項に記載の流量計において、

前記測定チャネル ( 1 8 ) の移行セクション ( 3 0 a 、 3 0 b 、 3 2 ) が、変形の領域において、丸みを帯びている、流量計。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のうちいずれか一項に記載の流量計において、

前記測定チャネルが、フランジ付きまたは無しで一体部品として形成されている、流量計。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のうちいずれか一項に記載の流量計において、

ハイドロフォーミング中に、前記凹部 ( 1 0 a 、 1 0 b ) の領域に膨らみが製造される

、流量計。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の流量計において、  
前記センサが、前記膨らみの領域に配置されている、流量計。

【請求項 9】

請求項 1 ～ 8 のうちいずれか一項に記載の流量計において、  
入口（34）および出口（36）の領域における前記断面プロファイルが、円形プロファイルである、流量計。

【請求項 10】

請求項 1、3、4、5、8 のうちいずれか一項に記載の流量計において、  
センサ（6、8）が、前記測定チャネルの壁を通して音を出す、流量計。

【請求項 11】

請求項 1 ～ 10 のうちいずれか一項に記載の流量計のための測定チャネルであって、  
前記測定チャネルは、ハイドロフォーミングによって製造される、測定チャネル。